

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
基礎分野	社会学	1	30	1年次	4月	山田梨佐
授業概要						
人は社会の中に生きている、しかし社会とは何か。社会学は問い続けてきた。そうした社会学の視点を学びつつ、現代の色々な問題について考える。						
科目目標						
社会的存在としての人間のあり方について学び、さらに現代社会の特質について、家族変動などを通じて考察する。社会と人間の関わりをとおして、社会的存在、生活者としての人間の理解、人とその家族の理解、社会構造と機能をとらえる。人間と社会の相互作用や相互関連性のダイナミクスを理解する。						
使用教材						
テキスト						
参考文献等：適宜必要に応じて資料プリントを用意する						
その他						
評価						
筆記試験						
授業計画						
時間・回数	授業内容					方法
10時間・5回	1. 個人と社会 集団のネットワークとしての社会、集団と個人の関係など社会学のものの見方を学ぼう。					講義
10時間・5回	2. 家族 最も身近な社会集団である家族について、社会学がどのように考えてきたか。さらに家族をめぐる現代のさまざまな問題について考えよう。					講義
8時間・4回	3. 現代社会と文化 大量消費社会と言われる現代社会の中で、人は何を求めて生きるのだろうか。死生観や自然観、広い意味での宗教についても考えてみよう。					講義
1時間・1回	まとめ (45分間)					講義
1時間・1回	筆記試験 (45分間)					
備考						